

平成26年度

## 事業計画

(2014年4月1日～2015年3月31日)

公益社団法人日本工業英語協会

## 平成26年度事業計画

日本工業英語協会は、本年で設立34年を迎えます。公益社団法人日本工業英語協会の設立の使命でありますわが国における正しい工業英語の普及、発展にむけて、平成26年度の事業活動を推進してまいります。

### 重点項目

#### ① 工業英検準2級を7月と1月に全国主要都市で実施

- ・ 第100回目を迎えます工業英検の7月と1月の試験より準2級がスタートいたします。また、7月と1月は2級も実施。公開会場として全国主要都市で実施いたします。

#### ② 研修講座の充実

- ・ グローバル化に備えた企業（人）を対象とした研修会を継続的に開催してまいります。

#### ③ 「工学部の英語」の提唱

- ・ 理工系学生が就職前に身につけたい英語力として、具体的な教育方法を提唱してまいります。あわせて工学部を有する全国の大学に向けて、英語力向上のためのプログラムの提供を行ってまいります。

#### ④ 広告広報活動の促進

- ・ 日本工業英語協会の事業内容を普及するため、工業英検、教育活動の広告広報活動を積極的に展開してまいります。
- ・ 日本能率協会グループの一員として、共同で広報活動に全力を注いでまいります。

## 項目別事業活動

### 1. 会員活動

今年度も法人・個人を問わず、会員サービスの利用しやすい環境、仕組みづくりを構築し、会員増加に努めてまいります。

会員形態	会費	現在の会員数	2014年度(新規)
・正会員 法人	90,000円/年	14社	2社
・賛助会員 個人	15,000円/年	148名	50名
・賛助会員 法人	200,000円/年		

#### (1) 会員向け機関誌『工業英語ジャーナル』の発行

会員向けの機関誌として発行しております工業英語ジャーナルを本年度も年4回発行してまいります。

#### (2) 会員サービスの継続

- ・「工業英語ジャーナル」を個人会員へ1冊、法人会員へ4冊送付。
- ・研修会、通信教育、発行図書を割引で提供できる制度を継続いたします。

#### (3) 工業英語ジャーナルの年間購読サービスを継続

1冊2,500円/年間購読10,000円



## 2. 工業英検事業

今年度も大学、高専、高等学校等の教育機関ならびに産業界にご協力をいただき、年4回の試験を実施してまいります。

7月と1月は、全国10都市で公開会場としてあらたに実施いたします。

・2014年実施日 5月25日(日) 1級・2級・3級・4級  
7月26日(土) 2級・準2級・3級・4級  
11月16日(日) 1級・2級・3級・4級  
1月24日(土) 2級・準2級・3級・4級

受験者数

級	第99回	第100回	第101回	第102回	合計
1級	200名	—	200名	—	400名
2級	350名	100名	100名	350名	900名
準2級	—	200名	—	200名	400名
3級	1,000名	300名	1,000名	1,000名	2,900名
4級	1,000名	600名	1,700名	1,200名	4,900名
計	2,550名	1,200名	3,000名	2,750名	9,500名

前年度予定の5%増(500名)

- 1) 工業英検の対象 4級は工業高校生、3級は工業高等専門学校生、工業系専門学校、大学生、準2級は大学・大学院専門課程、高専上級学年・専攻科  
2級は実務に携わる企業人、1級はプロの翻訳者や社会人を主な対象。
- 2) 級別レベル  
1級： 作成した技術ドキュメントは、商品として使用できる。  
2級： 実務上で必要な工業英語を理解できる。  
準2級 自分の専門分野の英語がほぼ正確に読める。  
3級： 基礎的な技術英文が書け、読める。  
4級： 工業英語に頻出する基礎単語が理解できる。
- 3) 運営委員会組織 工業英検実施に当たり、工業英検推進委員会を中心に作問委員会、出題選定委員会、審査採点委員会、可否決定委員会、1級面接委員会により組織され運営されている。 ・工業英検推進委員長 ラリー・ブルーハード 氏

「工業英検1級合格者のつどい」の開催

「工業英検2級合格者のつどい」の開催

工業英検合格者の交流を目的に合格者のつどいを開催いたします。

9月に東京で開催予定。

### 3. 普及啓発活動事業／通信教育事業

工業英語に関する教育プログラムを教育界・産業界へ普及してまいります。

#### (1) 研修会事業

- ・工業英語フォーラムを東京・名古屋・大阪で開催。
- ・英文技術文書作成添削講座を開講
- ・工業英検 2 級・1 級受験準備添削講座を開講。
- ・特許英語実践添削講座を開講

対象者： ・ 工業技術英語の実践力を身につけたい方々  
・ 工業英検の受験をめざす方々



#### (2) 社内教育事業 社内研修(企業)

企業からの依頼により、受講者レベル、到達目標などを考慮したプログラムを企画立案し講師派遣を行ってまいります。

#### (3) 通信教育事業

工業英語ならびにビジネスライティングのスキル向上を目的に下記の 5 コースの通信教育を開講してまいります。

**講座名**：「わかりやすい英文技術文書の書き方コース」 教材コース

**講座名**：「英文テクニカルライティング スキルアップ」 DVDコース

・対象者 : 工業英検 2 級を目指す方

**講座名**：「英文テクニカルライティング プロジェクト」 DVDコース

・対象者 : 工業英検 1 級～2 級を目指す方

**講座名**：「英文ビジネスライティング」 DVDコース

・対象者 : 工業英検 1 級～2 級を目指す方

**講座名**：「エンジニアのためのEメールライティング」 CDコース

・対象者 : 工業英検 2 級・3 級レベル



## 4. 出版事業

- (1) **工業英検受験者を中心に参考図書の販売をしております。**  
一般書店への販売促進と併せて学校教材の採用品としての販売に努めてまいります。発売ならびに取次ぎ様へは(株)日本能率協会マネジメントセンターに協力いただきます。
- (2) **工業英語の e ラーニング講座を開講しております。**  
工業英検 3 級相当の工業英語力を習得するための e ラーニング講座を開講してまいります。また、工業英検 3 級・4 級の過去問題を WEB 上で学べる講座を開講してまいります。団体受講も可。

## 5. 工業英語に関する調査研究/連携協力事業/その他

- (1) **日本技能検定協会連合会との連携**  
文部科学省後援の試験実施14団体で組織されている連合会の会員として、文部科学省との情報交換などの対応に努めてまいります。
- (2) **全国高専プレゼンテーション全国大会への協賛**  
全国高等専門学校英語教育学会が主催する全国高専プレゼンテーション全国大会へ協賛いたします。2015年1月東京で開催
- (3) **平成26年度「工学・工業教育研究講演会」への後援**  
公益社団法人日本工学教育協会主催の年次講演会へ後援団体として協力してまいります。
- (4) **大学非常勤講師招聘の協力**  
大学から非常勤講師派遣要請に対して、カリキュラムの提案と適任講師を紹介してまいります。